

ご使用方法

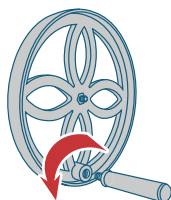
IS-FY16 / IS-FY18 / IS-FY19

1.

取っ手をハンドルに取り付けてください。

※取っ手は矢印方向(反時計回り)に回してください。

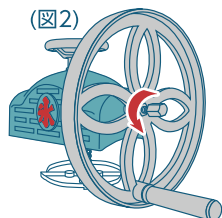
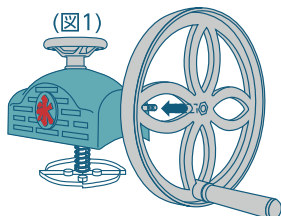
お買い上げ時はハンドルは取り付け済みです。ゆるみ等があればご使用方法に従い組み立て直してください。



2.

1で取り付けしたハンドルをフタの右側(氷マークがある面を正面として)から出ているシャフトに差し込みます。(図1)奥まで差し込まれていることを確認し、(図2)のように矢印方向にナットを回しハンドルを締め付けてください。

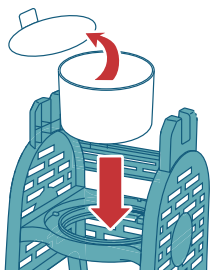
※このときナットはゆるみのないように締め付けてください。



3.

氷ケースから刃カバーをはずして、本体にセットしてください。

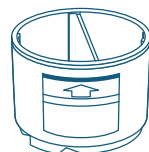
※このとき刃には十分注意してください。
※水で洗ってからご使用ください。
※調節ネジが手前になるようにしてください。



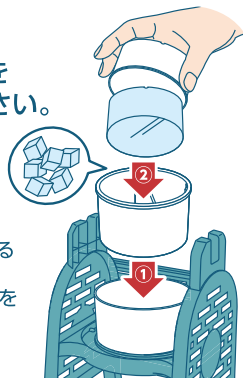
4.

氷受けにインナーリングをセットし、氷を入れてください。

※氷を削る際は、インナーリングを必ずセットしてください。



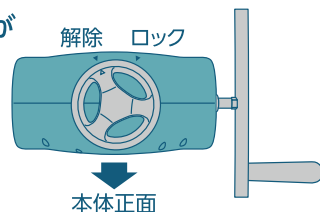
氷ケースに入れる氷の高さは、注意ラベルの線を越えないようにしてください。



5.

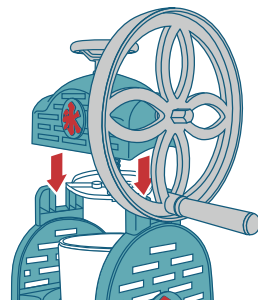
ロックハンドルの△(三角印)がフタの解除の▲(三角印)に合っていることを確認してください。

※このときロックハンドルの△(三角印)がフタのロックの▲(三角印)になっている場合は必ず解除の▲(三角印)方向へ回してください。



6.

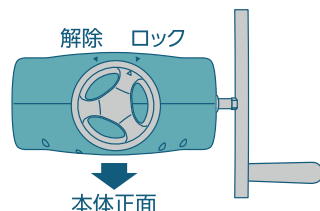
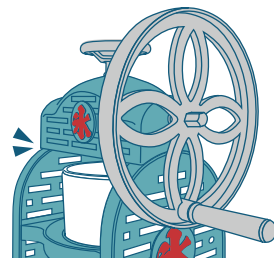
フタの氷マークがある面を正面に向け、右図のようにフタを本体へセットしてください。



7.

本体をしっかりと押さえながらフタを強く下へ押し込んでください。フタを本体に取り付けたら、フタを押し込んだ状態でロックハンドルの△(三角印)をフタのロックの▲(三角印)方向へ回し、フタが本体にしっかりとロックされているのを確認してください。

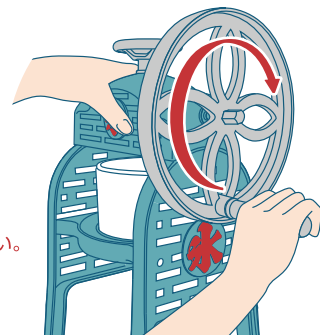
※このとき氷を入れすぎるとスムーズにロックすることができません。(4.参照)



8.

器を置いたら、ハンドルを回し氷を削ります。右図のように矢印の方向(手前から奥)へハンドルを回してください。

※このとき反対方向に回さないでください。



注意

- ◆ ハンドルを握る手と逆の手は、必ずフタ部を押さえてください。
- ◆ ハンドルが回らない、または引っかかるような場合は無理にハンドルを回そうとせず、一度フタをはずしていただき氷の量を調節してみてください。

記載型番の製品取扱説明書となります。型番によって付属品が異なりますので、お使いいただいている製品と使いかたが異なる場合がありますのでご了承ください。また異なる箇所不明点がある場合は、お客様相談室にメールでのお問合せをいただけますでしょうか。本取扱説明書は電子版のため、本紙内容と記載内容が異なる場合があります。